

大丈夫ですか？特殊詐欺にはご用心！

特殊詐欺については、これまでも防犯協会や警察署より皆様に注意喚起をしていますが、全国的に被害は減っていない状況です。今回は、今年道内で報告のあった特殊詐欺の例を記載しますので、ご確認の上、被害に遭わないようお役立てください。

● こんなケースがありました！

① すり替え型キャッシュカード盗難被害（被害額 約 500 万円）

警察官を名乗る男から「あなたの口座から不正に現金が引き出されている。警察官が向かう。」と電話が掛かってきた。その後、自宅に男がやって来て「キャッシュカードを封筒に入れて封印する。」「封印する印鑑が必要。」と告げられる。指示に従いキャッシュカードを渡して封筒に入れた後、家の中に印鑑を取りに行った際に別のカードが入った封筒とすり替えられ、キャッシュカードを持ち去られてしまった。

② 融資広告ファクスによる融資保証金詐欺（被害額 約 250 万円）

会社事務所に融資を持ち掛けるファクスが送信され、融資を申し込んだ。後日、金融会社の社員を名乗る男から電話が入り、「前払いの利息金、預け金、保証会社への保証金が必要」などと言われ、指定された口座に振り込んでしまった。

③ 震災復興寄付を語った詐欺（被害額 約 1,400 万円）

保安委員を名乗る男から「震災復興のために寄付金を募っている。」「寄付には番号が付いている。」などの電話が掛かってきた。数日後、日本再生機構を名乗る男から「あなたの番号が漏れたことで、逮捕された人がいる。」「このままではあなたも逮捕される、保釈するには現金が必要だ。」と電話があり、宅配便で 3 回にわたり現金を送付してしまった。

● 電話の内容が以下の項目に当てはまったら特殊詐欺を疑いましょう！

- ・風邪（ポリープ）で喉の調子が悪い。
- ・会社のお金（書類）の入ったカバンを無くした。
- ・会社のお金を使い込んで、株で失敗した。
- ・弁護士（警察官）がお金を受け取りに行く。
- ・あなたの口座が悪用されている。
- ・担当者が自宅にキャッシュカードを取りに行く。
- ・レターパック（宅配便）でお金を送って。
- ・安全だから名義を貸して欲しい。
- ・ギフトカードをコンビニで購入して番号の写真を送って欲しい。



【不審者や不審車両を見かけたら、警察署・最寄りの駐在または役場総務課までご連絡を！】

苫小牧警察署 ☎ 0144 ☎ 0110 ・追分駐在所 ☎ ☎ 2003 ・安平駐在所 ☎ ☎ 2339
早来駐在所 ☎ ☎ 2030 ・遠浅駐在所 ☎ ☎ 2211 ・役場総務課 ☎ ☎ 2511